

снартев 2

IMM Web インターフェイスの開始および使 用

IMM は、サービス プロセッサの機能とビデオ コントローラを 1 つのチップに統合しています。IMM Web インターフェイスを使用してリモートから IMM にアクセスするには、最初にログインする必要が あります。この章では、ログイン手順と、IMM Web インターフェイスから実行できるアクションにつ いて説明します。

IMM Web インターフェイスへのアクセス

IMM は、スタティックおよびダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル (DHCP) 両 方の IP アドレッシングをサポートしています。IMM に割り当てられるデフォルトのスタティック IP アドレスは 192.168.70.125 です。IMM は、まず DHCP サーバからのアドレス取得を試行し、取得で きない場合はスタティック IP アドレスを使用します。

IMM では、専用のシステム管理ネットワーク接続を使用するか、サーバと共有のネットワーク接続を 使用するかを選択できます。

IMM ネットワーク接続をセットアップする場合、その方法は製品によって異なります。たとえば、 Cisco Flex 7500 シリーズ ワイヤレス コントローラでは、IMM アクセスを設定する CLI コマンドが提 供されており、Cisco 3355 モビリティ サービス エンジンではスクリプト (immconfig.sh) が提供され ています。詳細については、製品固有の設定マニュアルを参照してください。

IMM へのログイン

ſ

重要:IMMは、ユーザ名 USERID とパスワード PASSW0RD(文字の O ではなくゼロ)で初期設定されています。このデフォルトユーザ設定には、スーパーバイザ アクセス権があります。セキュリティを高めるために、最初の設定時にこのデフォルト パスワードを変更してください。

IMM Web インターフェイスで IMM にアクセスするには、次の手順を実行します。

ステップ1 Web ブラウザを開きます。アドレスまたは URL フィールドに、接続する IMM サーバの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

Integrated Management Module		
Login		
User Name Password		
	Login	

- ステップ2 [IMM Login] ウィンドウにユーザ名とパスワードを入力します。IMM を初めて使用する場合は、システム管理者からユーザ名とパスワードを入手できます。ログインの試行はすべてイベント ログに記録されます。システム管理者が行ったユーザ名の設定によっては、新しいパスワードの入力が必要となる場合があります。デフォルトのユーザ名は USERID で、デフォルトのパスワードは PASSW0RD(ゼロを使用)です。
- ステップ3 [Welcome] Web ページで、提供されるフィールドのドロップダウン リストからタイムアウト値を選択 します。ご使用のブラウザがその分数の間、非アクティブだった場合、IMM はユーザを Web インター フェイスからログオフさせます。

(注)	

システム管理者が設定したグローバル ログイン設定によっては、タイムアウト値が固定値であ る場合があります。

Integrated Mana	gement Module
-----------------	---------------

Welcome USERID. Opening web session to 172.19.35.238

Your session will expire if no activity occurs for the specified timeout period. Then, you will be prompted to sign in again using your login ID and password. Select the desired timeout period below and click "Continue" to start your session.

Inactive session timeout value:	no timeout 💌		
	1 minute		
	5 minutes		
	15 minutes		Continue
	20 minutes		
Mater. To support a second barrier	no timeout	international and a second	

Note: To ensure security and no timeout icts, always end your sessions using the "Log Off" option in the navigation panel

© Copyright IBM Corp. 2007-2010. All rights reserved.

ステップ4 [Continue] をクリックしてセッションを開始します。

ブラウザで [System Status] ページが開きます。ここではサーバステータスとサーバヘルスの要約をすばやく確認できます。

Integrate	eu managemei	n module	
SN# KQ098M5	12		
System St	atus 🙆		
× System			
The followi	ng links can be used to viev	v status details.	
System Status System	n Health Summary		
Virtual Light Path Tempe	ratures		
Event Log Voltage	es		
Vital Product Data Fans			
Tasks View L	atest OS Failure Screen		
Power/Restart Users	Currently Logged in to the IN	<u>лм</u>	
Remote Control System	h Locator LED		
PXE Network Boot	<u>8</u>		
Firmware Update System He	alth Summary		
✓ IMM Control			_
System Settings Server nov	ver: Off		
Login Profiles Server stat	e: System nower off/St	ate unknown	
Alerts	oyotom power ower		
Serial Port Some	of the monitored parameter	re are abnormal	
Port Assignments Scroll dow	n for detaile about temperat	uree voltages and fan eneede	
Network Interfaces	Scroll down for details about temperatures, voltages and fan speeds.		
Network Protocols			
Security Critical E	/ents		
Configuration File			
Restore Defaults Redund	Redundancy Lost for "Power Group 1" has asserted		
Restart IMM			
Log Off	•		
Environme	entals		
Temperature	s (°F/°C)		
Component	Value	View Thresholds	
Ambient Tem	p 73.40/ 23.00	Thresholds	

IMM Web インターフェイスの左のナビゲーションペインにあるリンクから実行できるアクションについては、「IMM アクションの説明」(P.2-3)を参照してください。その後、第3章「IMM の設定」に進みます。

IMM アクションの説明

Γ

表 2-1 に、IMM にログインしたときに使用できるアクションを示します。

表 2-1 IMM	アクション		
リンク	アクション	説明	
System Status	サーバのシステム ヘルスを表示し、 オペレーティング システム障害の画 面キャプチャを表示し、IMM にロ グインしたユーザを表示する	[System Health] ページでは、サーバの電源およびヘルス状態、サーバの温度、電圧、およびファンのステータスをモニタできます。直近のオペレーティングシステム障害の画面キャプチャ、および IMM にログインしたユーザも表示できます。	
Virtual Light Path	サーバ ライト パスのすべての LED の名前、色、およびステータスを表 示する	[Virtual Light Path] ページには、サーバ上の LED の現在 のステータスが表示されます。	

1

<u>表 2-1 IMM ア</u>	?クション (続き)	
リンク	アクション	説明
Event Log	リモート サーバのイベント ログを 表示する	[Event Log] ページには、現在シャーシイベント ログに保存されているエントリが表示されます。ログには、BMC によって報告されたイベントのテキスト説明に加えて、す べてのリモート アクセス試行および設定変更に関する情報 が含まれます。ログ内のすべてのイベントには、IMM の 日時設定を使用してタイム スタンプが付けられます。一部 のイベントはアラートも生成します([Alerts] ページでそ のように設定されている場合)。イベント ログ内のイベン トをソートしたりフィルタリングしたりすることもできま す。
Vital Product Data	サーバの重要な製品データ (VPD) を表示する	IMM は、サーバ情報、サーバ ファームウェア情報、およ びサーバ コンポーネントの VPD を収集します。このデー タは [Vital Product Data] ページで入手できます。
Power/Restart	リモートからサーバの電源をオンに する、または再起動する	IMM は、サーバに対し、電源オン、電源オフ、および再 起動アクションによる完全なリモート電源制御を提供しま す。さらに、電源オンおよび再起動の統計情報がキャプ チャされて表示され、サーバハードウェアの可用性を示し ます。
Remote Control	サーバ ビデオ コンソールをリダイ レクトし、ご使用のコンピュータの ディスク ドライブまたはディスク イメージをサーバ上のドライブとし て使用する	この機能はサポートされていません。
PXE Network Boot	次回の再起動で Preboot Execution Environment (PXE) /ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プ ロトコル (DHCP) ネットワーク起 動を試行するために、ホスト サーバ の起動 (ブート) シーケンスを変更 する	この操作はサポートされていません。
Firmware Update	IMM のファームウェアを更新する	Cisco TAC からの適切な指示なしに、システムのファーム ウェアを更新しないでください。シスコが認定およびリ リースしたファームウェアを使用して、Cisco TAC から指 示されたとおりにファームウェアを更新する必要がありま す。このガイドラインに従わない場合、システムが動作し なくなる可能性があります。
System Settings	IMM サーバ設定を表示および変更 する	[System Settings] ページから、サーバの場所および一般情報(IMM の名前、サーバのタイムアウト設定、IMM の連絡先情報など)を設定できます。
	IMM のクロックを設定する	イベント ログ内のエントリにタイム スタンプを付けるた めに使用される IMM のクロックを設定できます。
	USB インバンド インターフェイス を有効または無効にする	USB インバンド(または LAN over USB) インターフェイ スを有効または無効にすることができます。
		(注) Cisco Flex シリーズ 7500 ワイヤレス コントローラ では、この操作はサポートされていません。

リンク	アクション	説明
Login Profiles	IMM ログイン プロファイルおよび グローバル ログイン設定を設定する	IMM へのアクセスを可能にするログイン プロファイルを 最大 12 個まで定義できます。Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) サーバ認証の有効化やアカウン ト セキュリティ レベルのカスタマイズなど、すべてのロ グイン プロファイルに適用されるグローバル ログイン設 定も定義できます。
Alerts	リモート アラートおよびリモート アラート受信者を設定する	さまざまなイベントに関するアラートを生成して転送する ように IMM を設定できます。[Alerts] ページでは、モニ タ対象にするアラートと、その通知先にする受信者を設定 できます。 (注) Cisco Flex 7500 シリーズ ワイヤレス コントローラ
	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) イベントを設定する アラート設定を設定する	<u>では、この操作はサポートされていません。</u> SNMP トラップが送信されるイベントのカテゴリを設定で きます。 アラートの再試行回数や再試行間の遅延時間など、すべて のリモート アラート受信者に適用するグローバル設定を確
Serial Port	IMM シリアル ポート設定を設定す る	立できます。 シリアル ポートはシリアル コンソール リダイレクション 機能専用になります。そのため、IMM には使用できません。
Port Assignments	IMM プロトコルのポート番号の変 更	[Port Assignments] ページから、IMM プロトコル(たとえ ば、HTTP、HTTPS、Telnet、および SNMP)に割り当て られたポート番号を表示および変更できます。
Network Interfaces	IMM のネットワーク インターフェ イスを設定する	[Network Interfaces] ページから、IMM のイーサネット接続に関するネットワーク アクセス設定を設定できます。
Network Protocols	IMM のネットワーク プロトコルを 設定する	[Network Protocols] ページから、IMM で使用される簡易 ネットワーク管理プロトコル (SNMP)、ドメイン ネーム システム (DNS)、および簡易メール転送プロトコル (SMTP)の設定を設定できます。LDAP パラメータも設 定できます。
Security	Secure Sockets Layer(SSL)を設 定する	SSL を有効または無効にし、使用される SSL 証明書を管理できます。LDAP サーバへの接続に SSL 接続を使用できるようにするかどうかも設定できます。
	セキュア シェル(SSH)アクセスを 有効にする	IMM への SSH アクセスを有効にできます。
Configuration	IMM 設定をバックアップおよび復 元する	[Configuration File] ページから、IMM の設定のバック アップ、変更、および復元ができるほか、設定の要約を表 示できます。
Restore Default Settings	IMM デフォルト設定を復元する	注意: [Restore Defaults] をクリックすると、IMM に加え たすべての変更が失われます。
		IMM の設定を工場出荷時のデフォルトにリセットできます。
Restart IMM	IMM を再起動する	IMM を再起動できます。
Log off	IMM をログオフする	IMM への接続をログオフできます。

<u>表 2-1 IMM アクション(続き)</u>

Γ

1

ほとんどのページの右上隅にある [View Configuration Summary] リンクをクリックすると、IMM の設 定をすばやく表示できます。